

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年8月9日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 71

校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～1945（昭和20）年8月9日11時2分～

被爆80年「長崎原爆の日」です。畝刈小学校でも平和集会を行いました。この集会の意味をしっかりと理解し、平和を考える時間を大切にしようと、雨の中、たくさんの子供たちが頑張って登校しました。



子供たちの体調を考え、今年度はリモートで行いました。児童会室に人権平和委員会の子供たちと各学年代表の子供たちが集まり中心となって集会を運営しました。他の子供たちは、教室で集会に参加しました。



「みんないっしょ みんな笑顔の畝刈小」

子供たちが考えた合言葉になります。すてきですね。



各学年で心を込めて折った折り鶴を、それぞれ平和の誓いを言った後に、台にかけていきました。

この子供たちが心を込めて作った千羽鶴は、機会を見て原爆資料館に持っていく予定にしています。



11 時、平和祈念式典の様子を視聴しました。

11 時 2 分、サイレンとともに全員で一斉に黙とうを行いました。

犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、平和を誓い、平和を願う子供たちの姿がありました。

「県民祈りの日」

この被爆 80 年の節目の年を、この日で終わらせるのではなく、日々の幸せな生活を当たり前と思わず、一人一人が思いやりをもち、寄り添い協力しながら助け合って生きていく気持ちをもち続けることが、大切なのではないかと思います。

ご家庭でも子供たちと一緒に考える一日としていただきたいと思います。

学校教育目標は **子供ど真ん中**

「豊かな心をもち、自ら考え行動する児童の育成」 畝刈小学校です。